

社会福祉法人やすらぎ福祉会 令和5年度事業報告書

法人本部事業 重点目標

『働き続けやすい職場づくりとキャリアアップに取り組む』

1. 経営の安定と事業の充実

本年度デイサービス事業は登録者の減少が続き、収入安定には至らず、厳しい経営が続く事となった。経営分析ができるように直近5年間の収支変動をグラフ化し、理事会で分析したが、法人の中期・長期計画の検討はできなかった。

誕生日の有給休暇取得や介護・育児休業及び休暇の取得を促し、働き続けやすい職場づくりに努めた。

人員体制としては安定した形で推移し、業務分掌の見直しを進め、安定した運営ができた。

2. 法人運営の透明性の確保と信頼性の向上

高齢者の生活と人権を擁護するため、自主点検を強化すると共に、ホームページの活用で情報公開に努めた。デイサービスの実地指導の機会に規程を見直すことができた。

3. 職員・役員等の研修、人材育成について

職員研修については、教材の提供や費用負担を実施し、個別目標の設定と各自が定期的な自己学習に取り組んだ。キャリアアップの意識付けは進んだ年になった。役員研修は実施できなかった。

4. 地域づくりの拠点となる存在へ

地域向けの研修は実施できなかったが、「やすらぎの家だより」第44号を発行した。また運営推進会議を通して、認知症の人や介護家族の地域での暮らしを支える取り組みを、具体的な事例を通して検討し、今後の在り方を考えるよい機会となった。実地指導にあたって、行政の方に認知症対応型デイサービスの意義や課題を伝える機会として持てたことは良かった。